

保護者の皆様

令和5年10月6日

川崎市立久末小学校  
校長 結城 俊一

令和5年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査  
結果の概要と今後の取組について

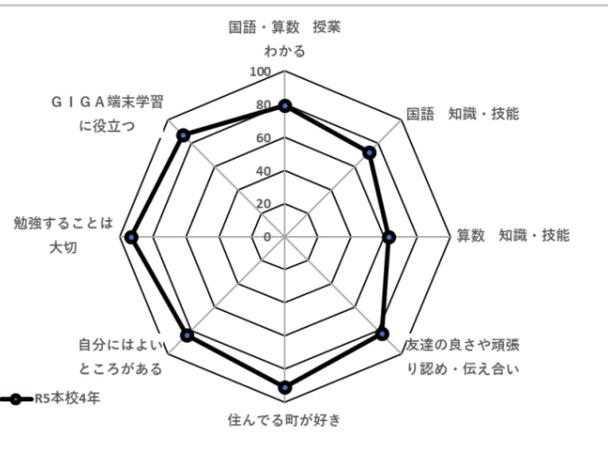
日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月13日(木)に行いました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18日(火)に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校ではめざす子ども像の育成を通して学校教育目標の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。また取組の様子は、今後の学校だよりや学校報告会・説明会等でもお伝えします。

学校教育目標【共に笑顔で輝き合う学校をめざして】

めざす子ども像

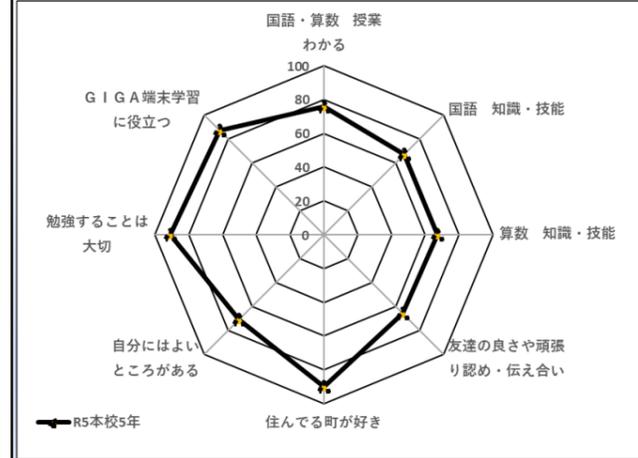
- 【約束を守る子】【思いやりのある子】人やものに自らかわり、その笑顔をさらに広げていく。
- 【根気よく学ぶ子】学びに向かう意欲、考え判断し、解決・表現する力を育てていく。
- 【体を大切にす子】健康を意識し、健康で過ごせる環境に感謝する気持ちを育てる。

令和5年度 川崎市学習状況調査 4年生



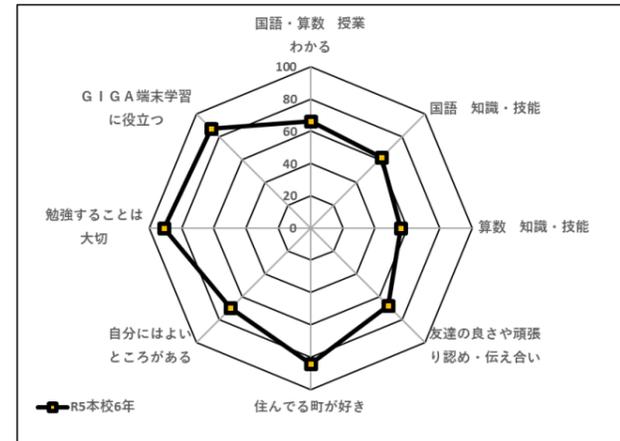
- ・「国語・算数の授業がわかる」は79ポイントでした。(内訳\*国語【80.9】算数【77.3】)学習時に具体的に質問したり振り返ったりできるような活動の充実を図り、児童が「できた」という実感をえられるようにします。次年度は算数において80ポイント以上を目指します。
- ・「知識・技能」は国語72ポイント、算数63ポイントでした。根気よく学習に取り組むことで基礎基本的事項の定着を図っていきます。次年度はそれぞれ5ポイントアップを目指します。
- ・「住んでいる町が好き」が91ポイントとなっています。日頃より地域の方々に支えられていることが子どもたちの実感としてあることの表れとして捉えています。これからも「わが町久末」を大切にできる子どもの育成に努めたいと思います。
- ・「友だちのよさや頑張りを認めて伝え合う」は83ポイントです。めざす子ども像に掲げる「思いやりのある子」の育成を踏まえ、今後も互いの存在を意識し尊重し合える雰囲気大切にしていきたいと考えます。次年度は5ポイントアップを目指します。

令和5年度 川崎市学習状況調査 5年生

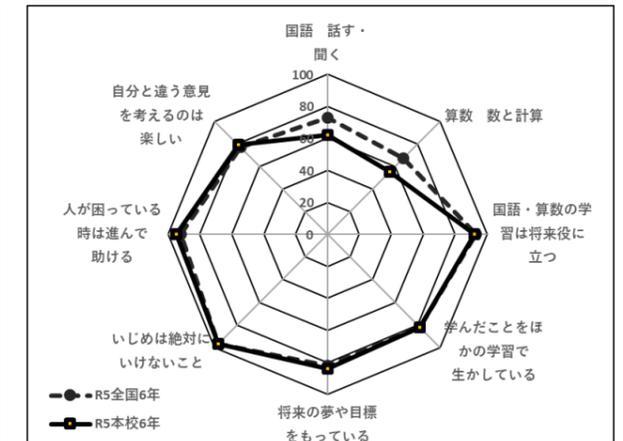


- ・「国語・算数の授業がわかる」は76ポイントでした。(内訳\*国語【80.5】算数【71.9】)別のアンケートの回答から算数への苦手意識が高いとの結果もあります。まずは学習への関心を高めていくこと、学習問題と実生活との繋がりを意識した活動の流れを大切にしたいと思います。次年度は、80ポイント以上を目指します。
- ・「知識・技能」は国語、算数ともに67ポイントでした。かわりの中で学びを充実させるためにも大切となってくる観点だと考えます。繰り返し学びを継続する重要性を確認していきます。次年度は5ポイントアップを目指します。
- ・「勉強することは大切」の回答は91ポイントでした。これはめざす子ども像の中の「根気よく学ぶ子」の具体的な姿に関わることで、今後も学びに向かう意欲や、考え判断し、解決・表現する力の育成に尽力していきたいと考えます。
- ・「自分にはよいところがある」は71ポイントでした。自己有用感が得られるように、友だちとのかわりの中での振り返りの活動を大切にしていきます。次年度は80ポイント以上を目指します。

令和5年度 川崎市学習状況調査 6年生



全国学力・学習状況調査 6年生



- ・市調査「国語・算数の授業がわかる」は66ポイントでした。(内訳\*国語【75.2】算数【56.2】)学年が進むに連れて学習内容も難しくなってくる現状を捉えながら、今後も児童一人ひとりの学習状況の把握を的確に行い学習を進めていきたいと考えています。
- ・市調査「知識・技能」は国語62ポイント、算数は56ポイントでした。GIGA端末を有効的に学習で活用しているという肯定的な回答も多く見られています。個に応じた表現方法を尊重し、今後も自信をもって学習に取り組めるよう環境を整えていきます。
- ・全国調査「国語・算数の学習は将来役に立つ」は93ポイントで全国平均を上回っています。これはめざす子ども像の中の「根気よく学ぶ子」の具体的な姿である「学びに向かう意欲」とかわりが深い部分として捉えています。今後も目的意識をはっきりさせ、常に自分の学びの軌跡を振り返る姿を大切にしていきたいです。
- ・全国調査「いじめは絶対にいけないこと」が92ポイントで全国平均と同値でした。めざす子ども像の「思いやりのある子」に表されている「人やものに自らかわり、その笑顔をさらに広げていく」活動の充実の成果だと捉えています。思春期に入り、人間関係も広がり複雑化していくことが予想されます。日々の友だちとのかわりや事例等をもとに、各々が自分事として「正しい人間関係の構築」について考える学習活動の充実を進めていきます。